

通所系サービス事業所における感染対策

④感染対策の基本 (感染対策Q&A Vol.3-2対応)

地域理学療法学会COVID-19特別チーム 通所班 感染対策グループ

浅田孝一、足立斉志、阿部将之、©北川智美、原島亮治、堀越一孝、脇田正徳

新型コロナウイルスの感染予防策

職員・利用者ともに標準予防策＋感染経路別予防策を徹底

1. マスクの着用を含む咳エチケット
2. 手洗いの励行、消毒
3. 感染経路別予防策；飛沫予防策と接触予防策
4. 3つの密の回避
5. 新しい生活様式の実践



出典：首相官邸HPより

1.咳エチケット

- **マスク**は、花粉やホコリ、病原体などの粒子が体内に侵入することを減らすとともに、**咳やくしゃみ**によるしぶき（飛沫）が**飛ぶのを防ぐ**目的で使用される。
- マスクには、日常よく目にするガーゼマスクや不織布マスクの他、医療用サージカルマスクや、感染者の隔離病棟で利用される感染予防用マスク（N95マスクなど）、さらに生物化学兵器を想定した防毒（防護）マスクと目的に合った色々な種類がある。
- マスクをしていない状態で咳やくしゃみをする時は、**ティッシュ**や**ハンカチ**、**袖**を使って口や鼻をおさえる。



咳エチケット

出典：首相官邸HPより

2.手洗いの励行、消毒

- 手洗いは感染対策の基本であり、「1ケア1手洗い」、「ケア前後の手洗い」が基本となる。
- 「消毒薬による手指衛生」と「液体石けんと流水による手洗い」がある。
- アルコールへのアレルギーなどがなければ、通常はエタノール含有消毒薬を用いる。目に見える汚れが付いている場合には、特に液体石けんと流水による手洗いを行う。
- 共用物に触れた際には手洗いを行い、共用物も必要に応じて消毒を行う。



手洗い

出典：首相官邸HPより

3.感染経路別予防策；飛沫予防策と接触予防策

- ・新型コロナウイルスの感染源は**気道分泌物**および**糞便**である。
- ・飛沫ならびに接触予防策は、ウイルスが目、鼻、口の粘膜に接触・付着するのを防ぐことが大切。
- ・勤務時には**マスク**以外に、必要に応じて**手袋、フェイスガード、ゴーグル、アイシールド、キャップ、ガウン**を装着する。

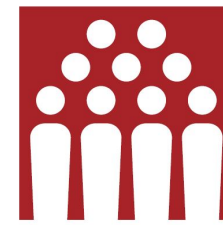
4.3つの密の回避

「密閉」「密集」「密接」しない！

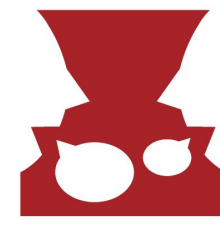
- 他の人と十分な距離を取る。（2m以上）
- 窓やドアを開け、こまめに換気する。
- 屋外でも密集するような運動は避ける。
- 飲食店でも距離を取る。（多人数での会食は避ける）
- 会話をするときはマスクをつける。
- 電車やエレベーターでは会話を慎む。



密閉回避



密集回避



密接回避

出典：首相官邸HPより

5.新しい生活様式の実践

- 身体的距離を確保するよう、人との間隔はできるだけ**2m**（最低**1m**）空ける。
- 会話をする場合は**可能な限り真正面を避け**、人との間隔が十分とれない場合はマスクを着用する。
- **咳エチケット**を徹底する。
- 誰とどこで会ったかをメモする、**接触確認アプリ**を活用する。
- 帰宅時、家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。

文献

- 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症COVID-19 診療の手引き第3版

<https://www.mhlw.go.jp/content/000670444.pdf>

(入手日付2020.9.4)

- 厚生労働省老健局 介護現場における（施設系通所系訪問系サービスなど）感染対策の手引き第1版

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000678253.pdf>

(入手日付2020.10.1)

- 日本環境感染学会 医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第3版
http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide3.pdf
(入手日付2020.5.7)
- 厚生労働省 「新しい生活様式」の実践例
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000641743.pdf>
(入手日付2020.6.19)